

市誕生 30 周年後の学校におけるシビックプライド教育について

令和 7 年 1 月 31 日（金）

■ 1 30 周年記念事業

ひたちなか市誕生 30 周年記念事業一覧（別紙①参照）

■ 2 本市におけるシビックプライドの定義（別紙②参照）

まちへの誇りや愛着、共感を持ち、自発的にまちをよくしようとする気持ち

市企画調整課

■ 3 児童会生徒会交流会「笑顔サミット」事業

【開催日・場所】令和 6 年 8 月 7 日（木）・しあわせプラザ・那珂湊コミュニティセンター

【参加者】各校代表児童生徒

【テーマ】私たちが創る、未来のひたちなか市

【事業の流れ】

〔6 月〕「住みやすい街にしていくためにはどのようなことが必要か」「今自分たちにできることは何か」の視点をもって、交流会参加児童生徒が各校で話し合い

〔7 月〕市企画調整課職員が、「シビックプライド」について交流会参加児童生徒に、オンラインで説明

〔8 月〕当日：中学校区（9 グループ）に分かれて意見交流を実施
・各グループ意見交流の結果

1 グループ	地域の活性化のために、小学校・中学校合同の文化祭の企画、合同ゴミ拾い
2 グループ	地域や親子で参加しやすい行事、市の観光ポスターを貼った電車
3 グループ	あいさつ day の実施、市の特産物を食べる、共通の趣味をもつ人たちの交流
4 グループ	市の魅力を小中学生にもっと周知する、外国との交流
5 グループ	バスルート・時間の見直し、海岸クリーン作戦、街にゴミ箱設置
6 グループ	ゴミの少ない街、ポスター等で呼びかけ
7 グループ	マスコットキャラクターの応募
8 グループ	老後に住みやすい街づくり、ボランティア活動への参加
9 グループ	ゴミが少ないきれいな街づくり、自転車用道路を増やして eco

〔2 月〕シビックプライドに関わるオンライン意見交流会

上記の結果からテーマを絞り込み

⇒「きれいな街づくり」「外国との交流」「老後に住みやすい街づくり」

※テーマに関する児童生徒の意見集約（1 月）

■ 4 地域学習の取組等

(1) 社会科副読本等

社会科副読本（小学校） R6.4.1 発刊	社会科副読本（中学校） R3.4.1 発刊	道徳郷土資料集 H29.3 発刊
1.わたしたちのまち みんなのまち 2.人々の仕事と わたしたちの暮らし 3.暮らしを守る 4.変わってきた人々の暮らし 5.わたしたちの県 6.住みよい暮らしを支える 7.自然災害から人々を守る 8.県内の伝統や文化 9.県内の特色ある地域	〈地理的分野〉 1.地形図で読むひたちなか市の移り変わり 2.目で見えるひたちなか市の発達 3.身近な地域の航空写真 4.ひたちなか市の姿 5.ひたちなか市の産業 〈歴史的分野〉 1.原始・古代のひたちなか 2.封建社会のひたちなか 3.近・現代のひたちなか 〈公民的分野〉 1.写真で見る住民のまちづくり 2.市民の生活と政治 3.市民の消費生活と福祉 4.伸びゆくひたちなか 5.市の平和運動と国際交流	〈低学年〉 ・おとうさんのバインベリー 〈中学年〉 ・ひたち海浜公園の自然 ・あたたかいおうえん （勝田全国マラソン） 〈高学年〉 ・ひたちなかのかんそういも （大和田熊太郎） ・「空への冒険家」 （武石浩坡） 〈中学校1学年〉 ・海のにぎわい 〈中学校2学年〉 ・「沢田遺跡」を知って 〈中学校3学年〉 ・根本惣三郎

(2) 校外学習等

ア 社会科見学（小学校、前期課程）

ひたちなか・東海クリーンセンター、上坪浄水場、神敷台消防署、ひたちなか警察署

イ 職場体験（中学校、後期課程）

ひたちなか市役所、ひたちなか総合病院、国営ひたち海浜公園、ジョイフル本田 等

(3) キャリア探検ラリー

ア 目的 児童生徒が様々な産業分野のリアルを体験することにより「やりたいこと」や「なりたいもの」を発見し、そのことを各自が向学心につなげる。

イ 計画

	令和7年度	令和8年度	令和6年度
名称	キャリア探検ラリー2025	キャリア探検ラリー2026	キャリア探検ラリー2024
期間	夏季休業中 ※事業所により開催日は異なる 7月19日(土) ～8月31日(日)	7月18日(土) ～8月31日(月)	12月25日(水) 午前中
対象	小学校4年生～中学校2年生 ※6,000名中1,000名想定		小学校5～6年生 64名参加
事業所		約100か所	16か所

ウ 令和6年度実績

【事業所一覧】

茨城トヨタ勝田東店	国営ひたち海浜公園	コマツ茨城工場	コロナ電気
笹野消防署	社会福祉協議会	砂押園芸	那珂湊漁協
永井農業	西野精器製作所	日立ビルシステム	ひたちなか海浜鉄道
日立ハイテク	フロイデひたちなか	ホテルニュー白亜紀	埋蔵文化財調査センター

【参加児童の質問・反応、感想】

〈日立ビルシステムでの質問・反応〉

児童 「どうして使用現場で再度組み立てるのに、工場一度全部組み立てるのですか」

工場担当者 「現場で誤差がないように一度製造現場で組み立てておく必要があるためです」

社員 「将来の夢は何ですか」

児童 「宇宙関係の仕事に就きたいから、キャリア探検ラリーに参加しました。」

〈感想〉

- ・身近なところに、世界で活躍しているすごい重機が作られていることが分かりました。ひたちなか市にすごい会社があることが分かりました。
- ・総合の発表で、農業について調べていた人はいなかったのととても勉強になりました。今後の学習にもいかしていきたいと思いました。また、農業にも興味が出ました。
- ・日立のエレベーターが世界一の速さだと知って驚きました。ものづくりの仕事を教えていただき、電気工作や発明に興味があるので、将来そのような仕事に就いてみたいと思いました。

【活動の様子】



永井農業 干し芋皮むき



コマツ茨城工場 重機試乗体験



日立製作所ビルシステム G1タワーから

■ 5 シビックプライド醸成の位置付け

(1) 「ひたちなか市自立と協働のまちづくり基本条例」 H22.3

「市民がまちづくりの主役であることを明らかにし、市民と市が自立と協働のもとにまちづくりを進めるための基本的な事項を定めることにより、ひたちなか市の自治力の向上を図り、誰もが安全に、安心して幸せに暮らせる住みよいまちを実現することを目的とします」 【第1条】

「市民と市は、お互いに意思の疎通を図り、少数意見も尊重しながら合意形成を行います。」

【第5条(3)】

(2) 学習指導要領（特別活動編）学級活動目標 H29 告示

学級や学校での生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成し、役割を分担して協力して実践したり、学級での話し合いを生かして自己の課題の解決及び将来の生き方を描くために意思決定して実践したりすることに、自主的、実践的に取り組むことを通して、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。

※特別活動改訂の趣旨及び要点

様々な集団での活動を通して、自治的能力や主権者として積極的に社会参画する力を重視するため、学校や学級の課題を見だし、よりよく解決するため、話し合っ合意形成し実践することや、主体的に組織をつくり、役割分担して協力し合うことの重要性を明確化する。

(3) 主権者教育『「主権者として求められる力」を子供たちに育むために』文部科学省 R4.3

○主権者教育で育成を目指す資質・能力

(知識・技能)

- ・現実社会の諸課題（政治，経済，法など）に関する現状や制度及び概念についての理解
- ・調査や諸資料から情報を効果的に調べまとめる技能

(思考力・判断力・表現力)

- ・現実社会の諸課題について、事実を基に多面的・多角的に考察し、公正に判断する力
- ・現実社会諸課題の解決に向けて、協働的に追究し根拠をもって主張するなどして合意形成する力

(学びに向かう力・人間性等)

- ・自立した主体として、よりよい社会の実現を視野に国家・社会の形成に主体的に参画しようとする力

(4) こども基本法（子ども家庭庁）R5.4

「年齢や発達の程度により、自分に直接関係することに意見を言えたり、社会のさまざまな活動に参加できること」

【基本理念3】

(5) こどもまんなか実行計画2024（こども政策推進会議）R6.5

「こどもが主体的に見直しに参画することは、身近な課題を解決するといった教育的意義がある」

【居場所づくり、いじめ防止、校則の見直し等】

■ 6 本市の学校における自治的活動の実態

(1) 自治的活動に関するアンケート結果①～④ (R7.1 実施)

アンケート対象：小学校 17 校、中学校 7 校、義務教育学校 1 校

ア 生徒会本部役員・児童会代表の有無

	小学校	中学校	義務教育学校
有	9 校	7 校	1 校
無	8 校	0 校	

※美乃浜学園…5 年生～9 年生で「児童生徒会」を組織

イ 生徒会本部役員・児童会代表メンバー選出方法

	小学校	中学校	義務教育学校
全校での投票	0 校	7 校	1 校
学級からの選出	12 校		
教員による推薦	5 校		

ウ 生徒会本部、児童会の活動内容

小学校	中学校	義務教育学校
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校生活の向上 ・ 運動会のスローガン ・ 校則の見直し ・ いじめのない学校にするには ・ オータムフェスティバル企画 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行事、イベント主催 ・ 地域行事への参加 ・ キャンペーンの実施 ・ 校則の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 縦割り活動の見直し ・ 生活のきまりの再検討

エ 児童生徒の参加意識 (教員視点)

	小学校	中学校	義務教育学校
非常に高い	3 校	4 校	
高い	10 校	3 校	1 校
普通	4 校		
低い			
非常に低い			

(2) 実践好事例

ア 学級活動における討議（学校訪問時の授業から）

	小学校	中学校	義務教育学校
議題	<ul style="list-style-type: none"> ・学級の歌をつくろう (高野小) ・学級のために係活動を充実させよう (外野小) 	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい学級を目指して (那珂湊中) ・友達と協働するときはどうなときだろう (勝田三中) 	縦割り班活動の内容
話し合い活動 議長等	当番制	学級委員	1～4年:当番制 5～6年:リーダー係 7～9年:学級委員

イ 学校内での自治的活動

①外野小 …外野小をよりよい学校するための組織「SOSサークル」の設置

※SOS (Sotonoshou Osmanthus Saving)

よりよい学校にしたいと考える児童が自主的に参加⇒15名で組織

〈活動内容〉算数が苦手な児童が多い

⇒学校内に算数の問題を貼付する「算数クイズラリー」の企画・運営

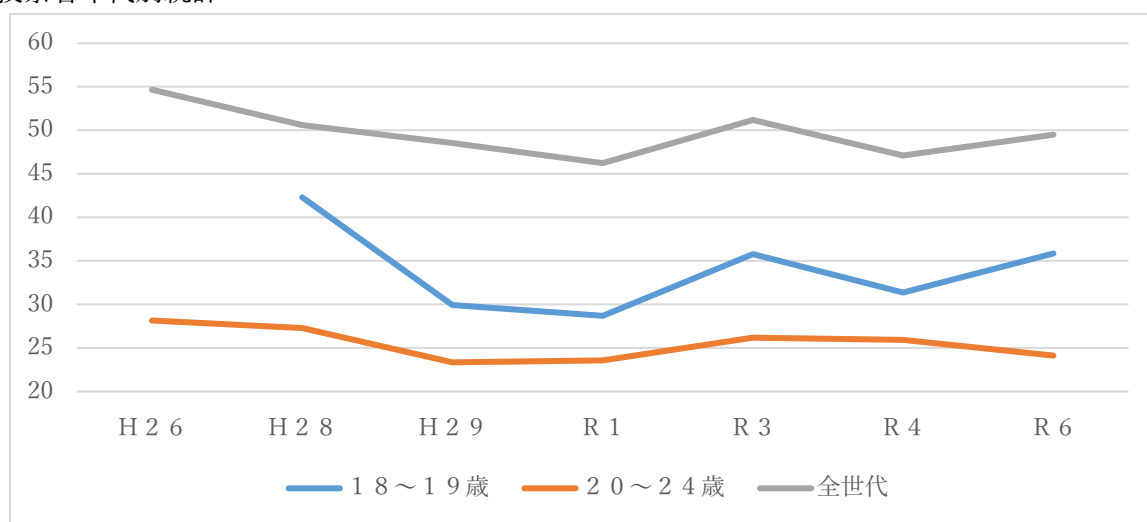
②美乃浜学園 …児童生徒会が行事の企画、校則の見直しを議論し、管理職にプレゼン予定

ウ 学校外での自治的活動（地域学校協働活動との連携）

勝田二中、佐野中 …地域コミセン祭りへの出店、企画・運営

■ 7 国政選挙（衆議院・参議院）における本市の投票率の推移

投票者年代別統計



年代	H26衆	H28参	H29衆	R1参	R3衆	R4参	R6衆
18～19歳		42.31%	29.94%	28.7%	35.8%	31.39%	35.86%
20～24歳	28.16%	27.31%	23.36%	23.57%	26.19%	25.92%	24.15%
全年代	54.67%	50.61%	48.53%	46.24%	51.18%	47.1%	49.49%

ひたちなか市誕生30周年記念事業 一覧

1 記念名刺作成	43 健康スポーツフェスティバル2024 in ひたちなか
2 記念動画制作（ひたちなか大咲ク戦）	44 Astemoリヴァーレ茨城 ホーム開幕戦 「ひたちなか市誕生30周年アニバーサリーマッチ」
3 市報特集記事掲載	45 2024明治安田J1リーグ第34節 鹿島アントラーズ vs アビスパ福岡 ひたちなか市民デー無料招待
4 記念ノベルティ制作	
5 ネモフィラ早朝満喫鑑賞体験	46 ひたちなかドッグフェスティバル
6 JERAセントラル・リーグ公式戦（巨人vs中日）	47 みなと産業祭
7 記念切手の作成・販売	48 紅葉コキア早朝鑑賞体験
8 スマイルあおぞらバスラッピング	49 第26回阿字ヶ浦海岸花火大会
9 いばらき県央PRの日／ひたちなかフラフェスティバル2024	50 第20回ビーチライフふれあいフェスティバル in 阿字ヶ浦 2024
10 ひたちなかアドベンチャー	51 NIPPON YOICHI「日本夜市」2024
11 PON!PON!サイクリング IN HITACHINAKA	52 消費者トラブル防止キャンペーン in 茨城高専文化祭 ～ オスペンギンと一緒に ～
12 熱気球フライト in 親水性中央公園	53 ふぁみりこらぼまつり
13 公式LINE友だち倍増計画「30周年記念 LINEクーポン」	54 みんなのマルをシェアするマルシェ at 津田テラス
14 インタビューバックパネル制作	55 市長との座談会
15 ひたちなか防災DAYS	56 フラワーリース&メッセージ看板制作・設置
16 魚食普及講演会（さかなクン講演会）	57 ひたちなか市誕生30周年記念式典
17 市誕生30周年×コストコひたちなか倉庫店10周年コラボ事業	58 原動機付自転車等 ご当地ナンバープレート交付
18 市幼小中学生芸術鑑賞会	59 防災行政無線 時報メロディー変更
19 道路里親促進事業「ミニ里親になりませんか？」	60 I♡茨城県民の日&ひたちなか市誕生30周年記念キャンペーン
20 LuckyFes' 24	61 ひたちなか市産業交流フェア2024
21 ヤーンボミング de ひたちなか 30th anniversary	62 花苗&まな板の無料配布
22 令和6年度 高齢者大学	63 推しの花咲く写真展（ひたちなか大咲ク戦）
23 ノーブルホーム×ひたちなか市『W30周年コラボ事業』	64 HITACHINAKA COFFEE FESTIVAL
24 那波多目功一展 ～ひたちなか市が生んだ日本画の巨匠～	65 海・花そとあそび
25 まちの魅力発信事業	66 大樹生命Wリーグ 2024-25レギュラーシーズンひたちなか大会
26 ひたちなか史跡クエスト ～ タイムスリップアドベンチャー	67 コマツ茨城工場フェア
27 令和6年度 児童・生徒会交流会「笑顔サミット」～私たちが創る、未来のひたちなか市～	68 令和6年度津波防災講演会 in ひたちなか
28 第2回全国鉄道検定試験	69 ひたちなかプロジェクションマッピング2024
29 2024年度夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会	70 ハーモニーひたちなかフォーラム（オイオイズによる講演と手話パフォーマンス）
30 第30回ひたちなか祭り	71 「ガールズ&パンツァー」×「オミタマヨーグルト」コラボ事業
31 第3回那珂湊野外劇	72 貴賓閣井戸跡碑設置
32 茨城高専60周年記念連携事業	73 バドミントンS/Jリーグ2024ひたちなか大会
33 ROCK IN JAPAN FESTIVAL 2024 in HITACHINAKAコラボ事業	74 令和7年ひたちなか市二十歳の集い
34 第35回那珂湊海上花火大会	75 第72回勝田全国マラソン
35 Welcome home♡ おかえりなさいフェス	76 ひたちなか市誕生30周年×ひたちなか市商工会議所設立20周年 記念カプセルトイの制作・販売
36 ROCK IN JAPAN FESTIVAL 2024 in HITACHINAKA	77 十五郎穴横穴群国指定・虎塚古墳国指定50周年記念シンポジウム 「虎塚古墳と十五郎穴の今そしてこれから」
37 コキアライトアップ先行鑑賞体験	
38 +つながるプロジェクト「市民活動団体交流会 まちづくりcafé」	78 第14回プロスペクト アベニュークラシック
39 コキアライトアップ	79 ひたちなかダンスフェスティバル～みんなで踊ろう「素敵な明日のために」～
40 ひたちなか市誕生30周年記念フォトコン2024	80 「くらしの便利帳」特集記事
41 ひたちなかアドベンチャー 2024 秋	81 市立学校記念事業（各学校にて随時実施）
42 Mフェス2024	

シビックプライドについて

まちへの誇りや愛着を意味する「シビックプライド」。これを高めるまちづくりは市第3次総合計画後期基本計画（R3～R7）において、重点プロジェクトのひとつに位置付けられています。

シビックプライド

まちへの誇りや愛着、共感を持ち、自発的にまちをよくしようとする気持ちです。シビックプライドを育むキャッチコピーである「ひとが咲くまち。ひたちなか」には、「ひとりひとりが、自分らしい花を咲かせるために。ひたちなかは、これからも、人とくらしの未来を育てていきます。」といったメッセージが込められています。また、市の頭文字を小文字「h」で表現したシンボルマークは、心地よいまちになるために自然と人が寄り添い合い成長していくという、制作者の想いが込められています。



ひとが咲くまち。ひたちなか

シビックプライド≡郷土愛

- ・生まれ育った場所に限定されない
- ・まちを良い場所にするため関わっているという当事者意識に基づく自負心

【背景】

ひたちなか市においても、人口減少のフェーズに移行しており、人口減少抑制や地方創生の取組を一層強化し、人口15万人を維持できるまちづくりを重点テーマとして掲げ、優先的に取り組む4つの重点プロジェクトを設定しました。



【シビックプライドにフォーカスした理由】

総合計画策定に関する調査において、以下の分析がなされました。

市への「誇りや愛着」は、「定住意向」との相関性が高い。市民がまちに対して持つ「誇りや愛着、共感」すなわち「シビックプライド」の醸成を図ることは、人口減少の抑制につながるものと思われる。
(市民意識調査報告書Ⅱ 定住等に関する市民意識調査編)

市への誇りや愛着を「とても感じる」と回答した人の24.5%が社会活動に「積極的に参加している」と回答しており、市への誇りや愛着を感じるほど、社会活動へ積極的に参加している割合が高くなっている。
(市民意識調査報告書Ⅰまちづくりに関する市民意識調査編)

中学生の地域行事や地域の大人との交流度別に将来のひたちなか市への定住意向への回答割合をみると、地域の大人との交流の機会が多いほど、「住み続けたい」との回答割合が大きくなっており、市への愛着度も強くなっていく傾向にある。進学等による転出後もまちとの関わりを持ち続けることが期待でき、Uターンの可能性が高くなると思われる。(市民意識調査報告書Ⅲ 中学生アンケート編)

令和2年第3回総合企画審議会資料より一部抜粋

【シビックプライドを高めるまちづくりの考え方】

ひたちなか市民の声



ひたちなか市の魅力は、人情味あふれる多様な人だよ。地域のイベントに参加してみると、まちの人たちとつながりができて、このまちがもっと好きになるよ。

伝統ある歴史や素敵な景色とか、まちの魅力に気づくことによって、ひたちなか市をどんどん好きになってきたかな。子どもにもまちのいいところを見つけてほしいな。

考え方

- シビックプライドを醸成することにより、定住や社会参加の意識を高めるとともに、住居を決定する情報源として効果の高い、自発的なまちの推奨や魅力発信につなげる必要があります。
- 子どもたちを中心に、市の魅力を発見し、市の良さを認識する機会を創出するとともに、地域が取り組む多様な活動を支援し、多世代による交流を促進する必要があります。

市第3次総合計画後期基本計画（概要版より抜粋）

この考えに基づき重点事業として
①市の魅力を発見する取組の充実
②多世代による地域との交流の促進
③市民に伝わる情報発信
などが位置づけられている。

現在策定を進めている第4次総合計画（R8～）においてもシビックプライドについては主要な政策のひとつとして取り組むことを想定